

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄表の記録により、1人ひとりの排泄パターンの把握をしているが、自立に向けた支援まで至っていない。	リハビリパンツを常時使用している利用者やパットをしようしている利用者の固定化を無くし、排泄の自立支援をしていく。	1人ひとりの利用者の排泄について、職員全体で意見を出し合い、リハビリパンツから布パンツに変えていく又、パットの使用についても見直しを行う。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。